スガウェザリング技術振興財団

高校生探究助成提案書

　　年　　月　　日

公益財団法人スガウェザリング技術振興財団

理　事　長　　殿

押印は、自署の場合省略可です。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 提案者 | ・学年（代表生徒1名） |  | 〇　年　生 |
|  |
| グループの名称　（部活動、クラブ等の名称） | （個人の応募の場合、本欄には“なし”と記入して下さい。） |
| 所属学校 | ○○立　　　　　　　○○学校 |
| 同上 所在地 |  〒TEL(　　　　)　　　－　　　　 |
| 探　　究テ　ー　マ |  |
| 本提案の探究の担当指導者となります。指導者名 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞Tel　　　　　　　（　　　　　）　　　　－　　　　　　　　　　　　e-mail 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（提案書について確認が必要な場合は、担当指導者にご連絡させて頂きます。） |
| 助成金の会計管理者となります。会計管理者名 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞e-mail 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（探究の指導者と同じ方でも可能です。） |
| 本提案を推薦いたします。学校長名 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞e-mail 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| １ | 探　究　の概　　要（背景、目的、期待される成果など500字程度） |  |
| ２ | 探　究　の計画と方法（目的を達成するための計画と方法など500字程度） | 応募時点での計画と方法を記入下さい。探究実施期間内に、より良いものに修正していくことは可能です。探究期間終了時点で修正内容を報告下さい。 |
| ３ | 探究期間 | 　　　　　年　　月　　日　～　　　　年　　月　　日 |
| ４ | 探究予算 | 　1.物品費：　　　　　　　円　　（例）実験ノートなどの文房具、ビーカー、電池、試薬・試験紙、実験材料、PC関連費など内容：　2.交通費：　　　　　　　円　　（例）学外実験や学外発表に必要な交通費など内容：　3.その他：　　　　　　　円　　（例）その他、探究に必要なもの内容：**総額　　　　　　　　　円**物品費を中心に探究に関連するものを対象にバランスよく予算を立てることが望ましいです。ただし、探究実施中に新たな費用が必要になった場合は、適宜見直しをしてもかまいません。その内容は最終報告書で報告頂ければ結構です。 |
| ５ | 構成メンバー（グループで探究を行う場合、すべての参加生徒の氏名および学年） | 　　代表生徒：〇○○〇・〇年生　　　　　　　〇○○〇・〇年生　　　　　　　〇○○〇・〇年生 |
| 指　導　者（担当指導者以外に、共同指導者がいる場合、その氏名および所属） | 　　担当指導者：〇○○〇・〇〇（所属）　　共同指導者：〇○○〇・〇〇（所属機関）〇○○〇・〇〇（所属機関）共同指導者は、その分野を専門とする研究者や技術者以外に、部活動の卒業生等、学外の方でも可能です。 |
| そ　の　他（自由記載） |  |

別添資料があれば、本提案書と併せて電子メールでご提出下さい。

　赤字：削除箇所

　赤字：削除箇所

　赤字：削除箇所